



THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI

CHARTERED 2006



茨城ワイズメンズクラブ
2018年度~2019年度
5月報 Vor. 129
強調月間テーマ

国際会長主題 : 私たちは変えられる
アジア地域会長主題 : Action
東日本区理事主題 : 為せば、成る
関東東部部長方針 : 良いものを見つけ・つなげて・よくなる
茨城ワイズ会長主題 : 「ワイズはYMC Aの「お兄ちゃん」へ！」

EF・JEF

<2019年5月例会>

と き : 2019年5月10日(金)
19:00~21:00
と ころ : 茨城YMCA会館新館3階

開会挨拶と点鐘 会長 土谷 明男

ワイズソング

ワイズ信条

- 1 自分を愛するように
隣人(りんじん)を愛そう
- 1 青少年のためにYMCAに尽くそう
- 1 世界的視野をもって
国際親善をはかろう
- 1 義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさたろう
- 1 会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句

食事

協議事項

「6月サイクリングイベント準備」

ハッピーバースデー&

おめでとう結婚記念日

スマイル

閉会挨拶と点鐘

★巻頭言★ 「新元号」 土谷 明男

2019年4月1日に新年号の「令和」が、日本国民に告知されました。「令和」とは万葉集から初春【しよしゆん】の令月【れいげつ】にして気淑【きよ】く 風和【やわ】らぎ梅は鏡前【きやうぜん】の粉【こ】を披【ひら】き蘭【らん】は楓後【はいご】の香【こう】を薫【かお】らす「春の最初のめでたい月に、風はやさしく心地よく吹いている。梅は鏡の前ではおしろいをする女性のように白く美しく咲いている。蘭の花は身につけた飾り用の香り袋のように薫っている」

さて、新年号に対する皆さんのご意見はいかがでしょう？新しい年号は、近代社会においてとても珍しく天皇の生前退位から生まれることから国民の関心はとても高かったようです。

ちなみにYMCAの活動のなかでも新年号の予想をしたのですが、「安久」「安永」「安始」など、「安心できる」「安らか」の「安」が人気でした。そこで、私もこの「安」を使い「安立 あんりつ」なる年号を考えました。しかし、これらの年号はことごとく外れました。

ネット上では新しい年号に対しては賛否両論。

「略号はRだから、令和元年は R1」
「令和【れいわ】の音の響き SF感がある」
「昭和→平成→令和の 三つの時代に生きるのか」
「いいんじゃないかな。でも慣れるまで時間がかかりそう」
初めて耳にする年号はまだまだしっくりとはいきませんが。

いずれにしろ、2019年4月30日に「平成」の時代が終わり、2019年5月1日「令和」の時代が始まります。

「平成」よ 「さようなら」 そして「令和」よ 「こんにちは」

さあ、新しい時代の幕開けです。
この新しい時代を、希望に溢れる時代にしたいものです。

◆ワイズの目的は『YMCAの活動を支援する』となっております。その1つとしてYMCA維持会員になっていただいております。まだ維持会員登録をされていない方は、大澤までお申し出下さい。YMCAは会員団体であり、YMCAは会員に支えられ地域に根ざした活動を展開しております。維持会員とは、YMCAの使命に賛同し、その運動に主体的に参加し、YMCAの維持、発展に寄与することを願う会員です。

今月の聖句

神のなさることは、すべて時にかなって美しい。神はまた、人の心に永遠を与えられた。しかし人は、神が行われるみわざを、初めから終わりまで見きわめることができない。

伝道者の書 3章11節

【茨城ワイズ 4月例会報告】

4月例会は、4月6日土曜日に東陽町の東京YMCA会館において合同例会として開催されました。桜も満開となり、暖かな風が吹く気候のなかで、茨城から5名、東京ひがしクラブから5名が集い、密度の濃い例会を開催することができました。例会では、スライドを用いてお互いのクラブ活動を紹介し、懇親を深めました。

奇しくも、双方のクラブの今期の目標、取り組みにおいて「無理のないワイズライフ」というメッセージが盛り込まれており、ワイズを楽しむスタンスが両クラブで似通っていることを再認識しました。また、東京ひがしクラブの模擬店出店や「下町こどもダイニング」の活動について教えていただき、メンバーがそれぞれに得意なことを生かして、YMCAのために活動が続けていることがよく理解できました。スライド後半では、過去の合同例会の懐かしい写真を見ることもできました。

例会終了後は、東京ひがしクラブ行きつけの「まぐろダイニング美蔵」にて懇親会となりました。思い思いの話に花を咲かせて、お開きとなりました。

<写真>集合写真



今後も、親子クラブとして、密に関係を築くとともに、お互いに知見を交換しながら、各々の活動をより良いものとしていきたいと考えております。

<写真>例会の様様/懇親会のお店



4月例会報告

出席者 会員 5名
 (土谷、熊谷、柳瀬、稲本、村田)
 メネット 0名 スタッフ 0名
 リーダー 0名 ゲスト 0名
 出席総数 5名
 在籍者会員数 11名 会員出席率 45%

【茨城ワイズ 会計・事務報告】

4月8日までの収支が確定いたしました。ここ1ヶ月はお金の出入りはありませんでした。

3-4月会計報告

3月8日時点繰り越し 98,566
 4月8日時点残高 98,566

引き続き会費の前納について、ご協力を賜ればと思います。

また、4月に参加しました関東東部第三回評議会での発表内容につきましては、次年度方針とあわせて次月のブリテンにてご案内いたします。

また、現在茨城クラブ主催にてサイクリングイベントを企画しております。6月15日、JR土浦駅を集合解散とする予定になります。5月15日ごろならびに次月のブリテンにて確定報をご案内させていただきます。

【野外活動委員会について】

茨城YMCAでは、昨年秋より野外活動委員会を立ち上げております。委員会は、外部（茨城YMCAリーダーOBOGならびにワイズメンバー）の視点から、現在の茨城YMCAの野外活動（宿泊を伴うキャンプ・デイキャンプ）の現状を理解し、よりよくしていくための意見を出す、という目的のもとに設立されました。現在ワイズより2名、リーダーOBOGより3名が、YMCAの野外活動主任・副主任を交えて定期的に委員会を行っております。委員長にはワイズの片山氏が就任されています。会では具体的に、リーダーをいかにエンパワメントしていくか、スタッフをどう育成していくか、世代ごとに連なっているリーダーOBOGをどう結び付けていくか、という点について議論を重ねております。参加者それぞれが社会人としての活動で得られた知見、そして過去から現在にかけてYMCAにおいてリーダーとして野外活動に関わってきた経験を還元し、未来のYMCAをともに創りあげていきたいと考えております。

茨城YMCA 報告 大澤 篤人

4月の予定

- 4日 オリーブ保育園入園式
- 6日 児童クラブ研修会
- 8日 早天祈祷会
- 9日 YMCA 幼保育園入園式
- 11日 主任会
- 13日 野外事業運営委員会
- 14日 かすみがうらマラソン給水ボランティア
- 15日 筑波学院大学 OCP 説明会
- 17日 総主事会議
- 19日 職員礼拝・職員会
- 20日 春スキーキャンプ思い出会
- 20日 障がい児者自立支援活動「たんぼぼクラブ」
- 20日 東日本YMCA 理事総主事役員研修会
- 21日 イースター
- 21日 高学年デイキャンプクラブ「トムソーヤ」
- 28日 バプテスト教会総会ナーサリー
- 30日-5月2日 GW 特別保育

5月の予定

- 10日 幼保育園保育参観
- 11日 未就学児デイキャンプクラブ「わんぱくクラブ」
- 13日 早天祈祷会
- 14日 主任会
- 18日 小学生デイキャンプクラブ「つくわいクラブ」
- 21日 職員礼拝・職員会
- 25日 障がい児者自立支援活動「たんぼぼクラブ」

【編集後記】

ついに新元号がスタートします。国をあげてこれだけの祝賀ムードに包まれていることに、改めて生前退位という決断の思慮深さを感じます。新しい時代が、素晴らしいものとなることを心よりお祈りいたします。私事ではありますが、3月中旬より新しい職場に移ることとなりました。心機一転私自身も頑張っていきたいとかがえております。引き続き出張の多い生活になりそうです。

そして新しい時代となっても、変わらずに食レポは続けます笑。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

<上：昔から大好きなタイ風カニチャーハン、ナンプラーをたくさんかけて食べます/中・下：盛岡に行ってきました。冷麺と石割桜。>

